

## 副葬品等についてのお願い

霞ヶ浦聖苑では、ご遺骨への損傷や火葬炉での爆発事故を防止するため、葬儀の際に棺に入る副葬品（故人の愛用品や思い出の品）の制限をお願いしております。

### （1）副葬品について

納棺の際には、次の点についてご協力下さい。

1. 棺に納める副葬品が多い場合は、火葬業務に支障をきたしますので必要最小限に止めて下さい。
2. 棺の下方(足側)への副葬品は、火葬業務に支障をきたしますので入れないで下さい。
3. ドライアイスが入れてありますと、炉内の温度が上がらず正常な火葬が難しくなりますので、必要最小限にして下さい。
4. 副葬品は種類によって炉内で爆発したり、熔けることによりご遺体を傷つけたり、遺骨に付着する場合があります。ご遺体の尊厳を損なわないため、また、火葬炉や台車が損傷しないためにも以下の品目（一例）は入れないでください。

中に入れてはいけない品目（一例）	考えられる障害
爆発物（飲料缶、スプレー缶、ライター、電池等）	焼骨の損傷、変色、付着等
カーボン製品（杖、釣竿、ゴルフクラブ、ラケット、竹刀等）	炉内での爆発 火葬炉損傷
ガラス製品（ビン、鏡、食器、メガネ、腕時計等） 金属製品（携帯電話、CD・MDプレーヤー、仏像等）	焼骨の損傷、変色、付着等 炉内台車への焼き付き
ビニール製品（ハンドバック、靴、玩具等） 発砲スチロール製品（枕、緩衝材、パッキング等） プラスチック製品、その他の物で発生源となるもの（CD、ゴルフボール等）	焼骨の損傷、変色、付着等 ダイオキシン・ばい煙・有毒ガス・悪臭の発生
果物（スイカ、メロンなどの大きな果物） 書籍（辞書、アルバムなどの厚みのある書籍類、多量の紙を使用したもの） 大型繊維類（衣類の収めすぎ、大きなぬいぐるみ等）	焼骨の損傷、変色、付着等 燃焼の妨げによる火葬時間の延長 酸素不足による不完全燃焼

### （2）ペースメーカーについて

ペースメーカー等は火葬中に突然爆発し、遺体の損傷、火葬炉の破損、職員の負傷を引き起こします。そのため、ご生前故人がペースメーカー等をご使用されていた場合は、事前に聖苑職員まで必ずお申し出ください。